

京都縦貫自動車道（綾部宮津道路）整備事業

あやべみやづ

受賞機関 京都府土木建築部道路建設課
京都府道路公社建設事務所

はじめに

京都縦貫自動車道は、宮津市から久世郡久御山町までの約100kmの高規格幹線道路であり、このうち綾部宮津道路は近畿自動車道敦賀線綾部ジャンクションから宮津市に至る延長23.4kmの道路で、京都府と京都府道路公社が整備を行った。

事業概要

延長：23.4km

主な構造物：橋梁 14箇所 総延長 約3.6km
トンネル11箇所 総延長 約7.2km

規格等：第1種第3級、設計速度80km/h
幅員：12m（暫定2車供用）

事業期間：平成2年度～平成14年度

事業費：約1,170億円

事業の特徴

本道路は、急峻な山岳地形を通過しているため、橋梁・トンネルが多く全線に占める構造物比率は約46%となっている。

橋梁はすべて免震構造としており、うち志賀郷高架橋では、PC15径間連続箱桁橋部（596m）に高減衰ゴム支承を用いている。また、小原橋の主径間部にはPC方杖ラーメン橋（160m）を採用しており、方杖脚を仮支柱と補助支柱で支えながら移動式作業



位置図



舞鶴大江ICから大保トンネルを望む

車を用いるカンチレバー工法により架設した。

トンネルのうち、鬼（酒呑童子）伝説で名高い大江山トンネルは京都府管理では最長（2,126m）となり、吸水膨張性の蛇紋岩地質での掘進と、花崗岩地質からの約4,000ℓ/分の湧水処理が必要となるなど、区間最大の難工事となった。

舗装は、ランプ部を除き本線全線を排水性舗装としている。

なお、現場で発生した樹木については、破碎材（ウッドチップ）として発生土処分場などに表面浸食や雑草繁茂の防止の観点から敷き均し有効利用した。

整備効果

本道路は、2段階に分けて整備し、綾部～舞鶴間は平成10年3月に、舞鶴～宮津間が本年3月に開通したところである。

この舞鶴～宮津間の開通により、京都市～宮津市までの所要時間が約30分短縮され、救急医療への貢献、観光圏・産地の広域化等に大きく寄与するものと期待されている。



志賀郷高架橋



小原橋（施工中）

受賞賛助会員 アイサワ工業(株)、(株)浅沼組、(株)安部工業所、石川島播磨重工業(株)、(株)大林組、大林道路(株)、(株)大本組、(株)奥村組、オリエンタル建設(株)、鹿島建設(株)、川田建設(株)、川田工業(株)、極東工業(株)、(株)熊谷組、(株)栗本鐵工所、公成建設(株)、(株)鴻池組、駒井鉄工(株)、五洋建設(株)、清水建設(株)、(株)長大、住友金属工業(株)、(株)銭高組、セントラルコンサルタント(株)、大成建設(株)、大日本土木(株)、(株)竹中土木、(株)地崎工業、(株)千代田コンサルタント、東亜建設工業(株)、(株)東京鐵骨橋梁、ドービー建設工業(株)、東洋建設(株)、戸田建設(株)、飛鳥建設(株)、西田工業(株)、西松建設(株)、日本橋梁(株)、日本鋼弦コンクリート(株)、日本国土開発(株)、日本車輛製造(株)、(株)日本ピーエス、日本舗道(株)、(株)間組、パシフィックコンサルタンツ(株)、日立造船(株)、(株)富士ビー・エス、(株)フジタ、前田建設工業(株)、松尾橋梁(株)、三井住友建設(株)、三井造船(株)、三菱重工業(株)、(株)横河ブリッジ、若築建設(株)